

(概要版)

**中学生の学校部活動
および
地域クラブ活動
の在り方に関する方針**

鯖江市教育委員会

構成

I 経緯

国：中央教育審議会、文部科学省、スポーツ庁・文化庁
福井県教育委員会
鯖江市

II 学校部活動

1 適切な運営のための体制整備

(1) 部活動の方針の策定等 (2) 指導・運営に係る体制の構築

2 合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進のための取り組み

3 適切な休養日等の設定

4 生徒のニーズを踏まえたスポーツ・文化芸術環境の整備

5 中学生の部活動や様々な活動での地域連携・協働・融合

III 地域クラブ活動

1 適切な運営や効率的な活動の推進

(1) 参加者について (2) 運営について (3) 指導者について

(4) 活動について (5) 適切な休養日の設定 (6) 活動場所

(7) 経費の負担、会費の適切な設定 (8) 保険加入

2 その他の環境整備について

(1) 周知・連絡体制整備 (2) 予算の確保

IV 大会・コンクールへの出場について

V 地域クラブ活動における休日の捉え方

学校部活動

適切な運営

○校長

- ・ 学校部活動に係る活動方針策定
- ・ 教員の業務、勤務管理、教員への指導、是正
- ・ 複数人数での指導体制
- ・ 地域クラブ活動に対し意見

○部活動顧問

- ・ 年間、毎月の活動計画、実績作成
- ・ 学校HP等での掲載、公表

○教育委員会

- ・ 指導者（顧問教員、地域指導者）研修の開催

○教育委員会、校長

- ・ 部活動指導員配置等の配慮
- ・ 教員の業務、勤務管理

合理的・効率的・効果的な活動

○校長、部活動顧問、部活動指導員

- ・ 生徒の心身の健康管理、事故防止、体罰・ハラスメントの根絶を徹底

○部活動顧問、部活動指導員

- ・ 生徒が生涯を通じてスポーツや芸術文化等に親しむ基礎を培うことができるよう適切な休養、短時間で効果が得られる指導を実施

環境整備

○校長

- ・ 生徒が参加しやすい、多様なレベルやニーズに応じた活動を行える部活動を設置

○教育委員会、校長

- ・ 単一学校で部活動を設けることができない場合、複数校が参加する合同部活動の取り組みを推進
- ・ 生徒の意思に反して強制的に加入させることがないよう徹底

地域クラブ活動

適切な運営・効率的な活動

(1) 参加者

部活動に所属生徒だけでなく、所属していない、障害の有無に関係なく、多くの生徒が参加できる環境を整備

(2) 運営

ア) 部活動の意義の継承・発展、生徒のニーズに対応した新しい価値の創出を目指し、生徒の自主的・主体的な活動を見出す取り組みを実践

イ) 学校と地域クラブが連携・協働・融合し、持続可能な活動と実践

ウ) 多くの生徒が参加可能な、生徒のニーズに対応した活動を実践

エ) 危機管理体制の整備、リスク対応体制の構築

(3) 指導者

ア) 質の保障と量の確保

○運営団体

生徒の多種多様なニーズ対応のため、多くの指導者を確保

○運営団体、校長

・両者が承認（部活動の意義の継承、クラブ理念の共有、体罰・ハラスメント根絶等）

○教育委員会、運営団体

・指導者養成や資質向上への取り組み

イ) 教師の兼職兼業

○運営団体

居住地の変更・人事異動・退職等があっても指導の継続意思を踏まえて指導者を確保

○校長

勤務が過剰となると見込まれる場合は、当該教師と協議し、活動を中断

○教育委員会

当該教師の意思による提出、勤務校での業務への影響の有無、健康への配慮等、

校長に事前に確認、検討し許可

(4) 活動

○運営団体

生徒にとって必要となる活動、世代間交流に対応できる内容

活動が不適切と判断した場合は、実施団体（種目）や指導者と協議し、改善を求め、改善が見られない場合は停止する

○校長

青少年健全育成において不適切と判断した場合は、運営団体に助言

(6) 活動場所

平日の部活動と同じ施設および教育委員会が所管する施設を主に活用

中学生ができるだけ徒歩や自転車で往復できる範囲

教育委員会は、所管する施設利用に関し、施設管理者との協議や他利用団体との調整を実施

(7) 経費負担、会費の適正な設定

○保護者

地域クラブ参加においては、指導や運営に対して、経費を負担

○運営団体

年間を通して活動するに見合う適切な会費設定

(8) 保険加入

ア) 希望する生徒は、自身の怪我、個人賠償責任保険に対応する保険に加入

イ) 運営団体は、市内運営団体にも参加できる保険加入体制を整える

ウ) 運営団体は、個人保険だけでなく、団体として保険加入し、参加する生徒に対し責任を持った活動を保障

学校部活動・地域クラブ活動

適切な休養日設定

○学校部活動、地域クラブ活動

中学生の心身の成長に配慮し、健康な生活が送れるよう、学校と地域クラブ活動は互いに調整し、適切な休養日を設定

(1) 学期中、週あたり2日以上の休養日进行ける

(平日：少なくとも1日、土日(週末)：少なくとも1日)

大会参加等で週末2日間ともに活動した場合は、休養日を他の週の平日に振り替える

(2) 年間、休日に52日以上の休養日进行設定

※中学生最後の大会等の前など、生徒たちから更に練習がしたい等の機運が高まり、要請がある場合、指導者間(顧問・部活動指導員・地域クラブ指導者)で協議し、バランスの取れた生活を基本とした練習計画、休養日进行設定。生徒および保護者の同意。参加は任意とし、強制するものではない。

(3) 長期休業中の休養日设定は、学期中に準ずる

(4) 活動時間は、平日：2時間程度、休日：3時間程度

(5) 学校部活動における、朝練習は原則行わない

(6) 活動場所が特殊な環境(山・海・川・専用施設)の場合、事前に校長の承認、保護者の同意を得る。

(7) 活動(学校部活動・地域クラブ活動)において、指導者や保護者の意向により、指針から逸脱する活動が見られる場合は、場合によっては活動を中止することも念頭に改善・是正するよう学校長と運営団体で協議

大会等出場

ア) コンクール・中体連主催大会は、基本、中学校名で出場

地域の子供は学校を含めた地域で育て、地域と学校が共に応援できる体制構築

イ) 他の大会

多くの生徒が参加できる、生徒の志向やレベル・ニーズに合った大会を選択

教育上の意義や負担が過度とならないよう参加する大会を精選

休日

・土曜日、日曜日、国民の祝日

・教職員が勤務を必要としない日(振替休業等)

(1) 周知・連絡体制の整備

保護者および生徒、地域に対し周知し理解を深める

- ・ 休日の部活動が地域クラブに移行
- ・ 受益者負担での活動
- ・ 将来の活動展開のビジョン

(2) 予算の確保

受益者負担を原則

○運営団体

会費の適正金額等を運営団体間で協議し決定

○教育委員会

持続可能な活動となるよう運営団体に対して支援

経済的に困窮する家庭の参加費負担を軽減するための財政支援

○学校

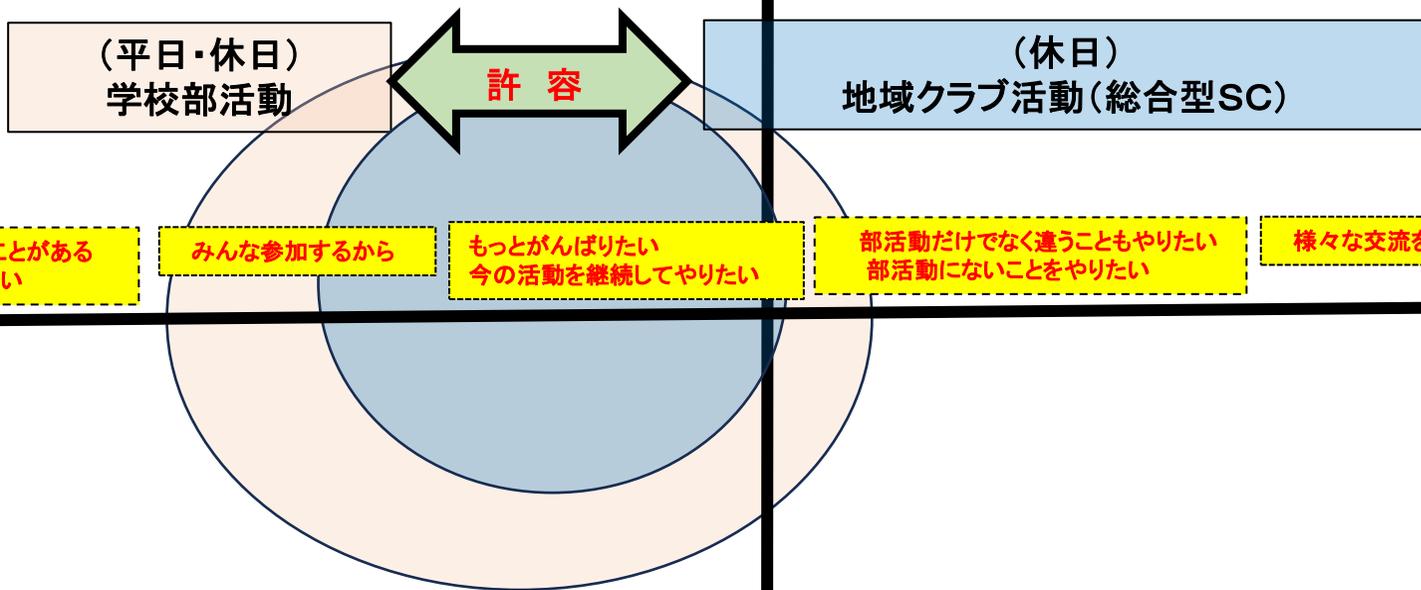
- (1) 「地域の子どもたちは学校を含めた地域で育てる」方針のもと、運営団体や地域の各種団体等の協力を得たり、民間事業者を活用したりするなど、部活動の意義を継承・発展した新しい価値を創出できる活動に対し、理解を示し、協力する
- (2) 地域クラブ活動が保護者の理解と協力が得られた活動となるよう、
 - ・ 当初：
学校が主体となった運営団体と連携し、部活動のノウハウを伝授
 - ・ ある程度成熟：
運営団体が主体となり、練習計画や指導者派遣等を実践し、協働・融合した持続可能な活動となるよう協力する
- (3) 運営団体や地域の各種団体と連携・協働・融合した活動が進むにあたり、休日に限らず平日においても、可能な活動がある場合は、地域に理解を示し、活動できるようにする

新しい価値の創出 (部活動の連携 I)

活動の強弱

競技力・技能の向上

勝ちたい、うまくなりたい



(平日・休日)
学校部活動

許容

(休日)
地域クラブ活動(総合型SC)

別にやりたいことがある
ゆっくり休みたい

みんな参加するから

もっとがんばりたい
今の活動を継続してやりたい

部活動だけでなく違うこともやりたい
部活動にないことをやりたい

様々な交流をしたい

活動の幅

楽しみたい、友達と仲良く活動したい

生涯を通して楽しく活動する第一歩(生涯学習・スポーツ)

課題

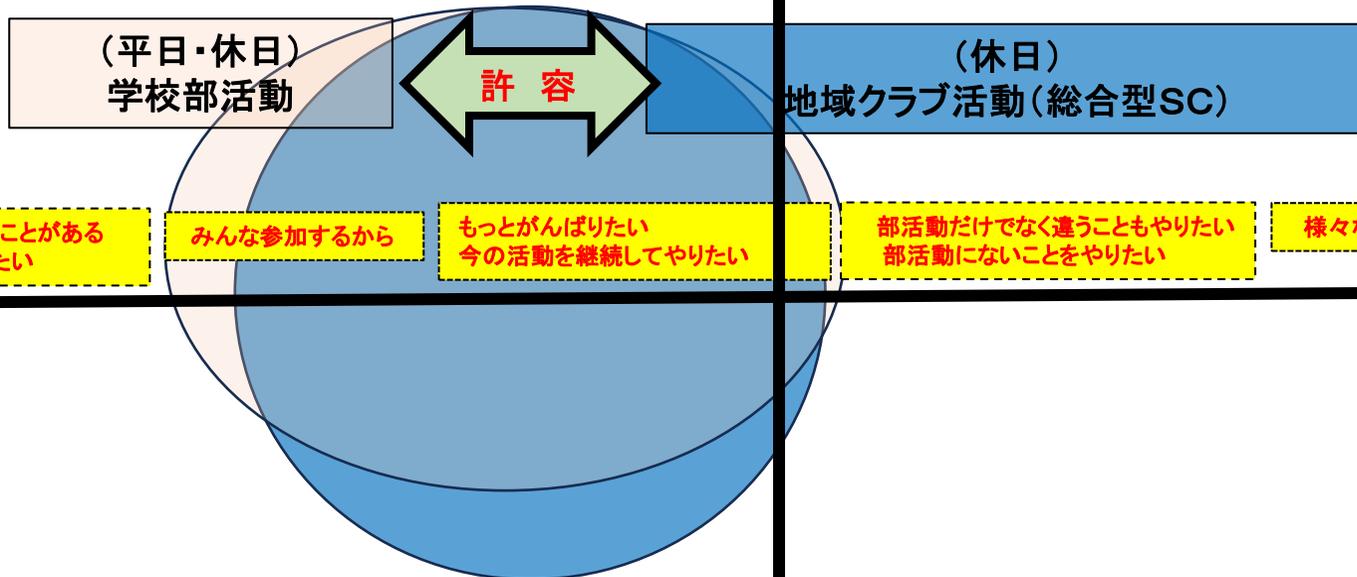
- ・指導者の確保(質と量)
- ・指導者間での理念共有
- ・子どもたちのニーズの把握
- ・ハード面(施設等)のクリア

新しい価値の創出 (部活動の連携Ⅱ)

活動の強弱

競技力・技能の向上

勝ちたい、うまくなりたい



(平日・休日)
学校部活動

許容

(休日)
地域クラブ活動(総合型SC)

別にやりたいことがある
ゆっくり休みたい

みんな参加するから

もっとがんばりたい
今の活動を継続してやりたい

部活動だけでなく違うこともやりたい
部活動にないことをやりたい

様々な交流をしたい

活動の幅

楽しみたい、友達と仲良く活動したい

生涯を通して楽しく活動する第一歩(生涯学習・スポーツ)

- 課題
- ・指導者の確保(質と量)
 - ・指導者間での理念共有
 - ・子どもたちのニーズに対応

新しい価値の創出 (協働)

活動の強弱

競技力・技能の向上

勝ちたい、うまくなりたい

(平日)
部活動(学校)

(休日)
地域クラブ活動
(総合型SC)

(休日)
地域団体

別にやりたいことがある
ゆっくり休みたい

みんな参加するから

もっとがんばりたい
今の活動を継続してやりたい

部活動だけでなく違うこともやりたい
部活動にないことをやりたい

様々な交流をしたい

活動の幅

自分の時間
・自己実現

様々な活動に参加
・自己実現
・地域教育力の向上
・社会性の向上

地域団体へのアクション、理念共有、企画

地域・保護者の参加・参画

公民館・地域団体・障がい者関係団体等

新たな活動
※子どもたちのニーズに対し
企画・開催

楽しみたい、友達と仲良く活動したい

生涯を通して活動する(生涯学習・スポーツ)

新しい価値の創出

- ・様々な人たちの参加・協力・参画(まちづくり)
- ・子どもたちが地域で自己実現できる環境整備
- ・地域教育力の向上(地域の子もは地域で育て)
- ・地域交流の活性化、社会性を育む活動
- ・子どもたちの居場所作り

課題

- ・指導者の質の保障と量の確保、地域団体との協働
- ・指導者間での理念共有
- ・子どもたちのニーズに更なる対応

新しい価値の創出 (融合(まちづくり))

活動の強弱

競技力・技能の向上

勝ちたい、うまくなりたい

(平日)
学校部活動

(休日)
地域クラブ活動
(総合型SC)

別にやりたいことがある
ゆっくり休みたい

今の活動を継続してやりたい
今の活動は継続するが、違う指導者の下でやりたい

部活動だけでなく違うこともやりたい
部活動にないことをやりたい

様々な交流をしたい

活動の幅

自分の時間
・自己実現

公民館・地域団体・障がい者関係団体等

様々な活動に参加
・自己実現
・地域教育力の向上
・社会性の向上

文化・芸術
日本音楽
書道
絵画
マンガ
華道
囲碁
将棋

スポーツ
ダンス
スラックライン
硬式テニス
ボクシング
空手道
合気道
BMX

その他
SDGs
イベント
パソコン
プログラミング
科学
調理
学習 等

地域・保護者の参加・参画

新しい価値の創出

- ・社会教育の一環
- ・自分で判断・行動できる子どもの育成(自己実現)
- ・まちづくり(協力者の更なる拡大)
- ・地域教育力の更なる向上
- ・地域の子どもは地域で育てる輪の拡大

取り組むべき方向

- ・指導者の更なる確保と質の保障、地域団体等との共存
- ・指導者間(小中、学校・地域、同世代指導)での理念共有

楽しみたい、友達と仲良く活動したい

生涯を通して楽しく活動(生涯学習・スポーツ)